

※ 土地区画整理事業施行地区内の5条届出の記載例

正 農地法第5条第1項第7号の規定による農地転用届出書
令和 年 月 日

川崎市農業委員会会長 様

(法人の場合の記載例)
〇〇株式会社
代表取締役 〇〇〇〇
(個人の場合の記載例)
高津 一郎

譲受人 〇〇 〇〇
譲渡人 〇〇 〇〇

下記によって転用のための農地(採草放牧地)の権利を設定、移転したいので、農地法第5条第1項第7号の規定によって届け出ます。

1 当事者の氏名、住所及び職業	当事者の別	氏名	郵便番号	住 所	連絡先電話
	譲受人	上記「譲受人」について記入			
	譲渡人	上記「譲渡人」について記入			

2 土地の所在、地番、地目及び面積並びに所有者及び耕作者の氏名、住所	土地の所在	地番	地目 登記簿 現況	面積 m ²	土地所有者 氏名・住所	耕 作 者 氏名・住所
	川崎市高津区 梶ヶ谷2丁目	1-71	畑 —	170	高津一郎 川崎市高津区 梶ヶ谷2-1-7	現況が田・畑の場合は「耕作者」を記入 (耕作者がいない場合は「なし」と記入) 現況が田・畑以外の場合は「なし」と記入
	〇〇区画整理事業仮換地		—	仮換地の面積を記入	土地所有者を記入してください	
	以下余白					
		〇〇街区 〇〇画地			使用収益が開始されている場合 →実際の現況を記入 (畑、田、宅地、雑種地等) 使用収益が開始されていない場合 →空欄	
	計	170 m ² (田 m ² ・畑 170 m ²)				

3 権利を設定、移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定移転の別	権利の設定移転の時期	権利の存続期間	そ の 他
	所有権 賃借権 使用借権	→移転 →設定 →設定	時期の「年月日」 または「受理後」	年月日から永久 受理後から永久 (賃借権の場合はその期間)	

4 転用計画	転用目的	共同住宅 自己住宅 駐車場 等			
	転用の時期	工事着工時期	具体的な年月日 又は 「受理後」	工事完了時期	具体的な年月日 又は 「受理後〇ヶ月」
	転用の目的に係る事業又は施設の概要				

5 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要	(被害が生じない場合) 「特になし」と記入	(記載例) 共同住宅・・・鉄筋コンクリート〇階建て 〇世帯、延床面積〇m ² 自己住宅・・・木造〇階建て 〇棟 延床面積〇m ² 駐車場・・・砂利敷、アスファルト舗装、〇台 公衆用道路・・・砂利敷、アスファルト舗装 資材置場・・・整地して使用します 等
	(被害が生じる可能性がある場合) 被害の防除施設の概要等を具体的に記入 「コンクリートブロック擁壁H=2.0m」 「U字溝W=0.3m」等	

上段には登記事項証明書の内容を、下段には仮換地の内容を記入して下さい。

(添付書類)
通常必要な書類の他に
・仮換地指定通知書
・仮換地位置図
・仮換地指定図
・仮換地明細図
の添付が必要となります。

下記事項について該当するところに〇印を記入してください。

	当 該 農 地 に つ い て			
転用する農地の他法令等との関連について	1 生前一括贈与の適用	(うけている・うけてない)	4 生産緑地の指定	(うけている・うけてない)
	2 相続税納税猶予の適用	(うけている・うけてない)	5 その他の指定 ()	(うけている・うけてない)
	3 農業者年金経営移譲の適用	(うけている・うけてない)		

必ず記入してください。